

《一般質問者一覧》

(平成 19 年 12 月定例会)

【 12 月 13 日 (木) 】

1. 小 野 幸 男 議員

産業活性化について

魚市場周辺の活性化対策について

旧町名を生かしたまちづくり

少子化対策について

妊産婦検診

乳幼児医療の無料化

道路行政について

冬期間の道路の安全対策

冬期間の通学路の安全対策

2. 佐 藤 英 治 議員

まちの活性化

市の基本方針

人口交流の具体的取り組み

塩釜駅の駐輪場の整備

空き施設の活用

環境美化条例の時代性

情報のあり方

教育について

全国学力テスト後の取り組み

独自教育及び道徳教育

環境・災害について

温暖化へ地方政府「塩竈」はどう取り組むのか

3. 鎌 田 礼 二 議員

財政再建

市立病院と魚市場の黒字化

職員の削減
職員の削減案
臨時雇用者との関係
臨時雇用者の仕事内容
100円バス
運行の増数やエリアの拡大

【 12月14日（金） 】

4. 中 川 邦 彦 議員

市民生活について
多重債務に対する相談窓口の整備について
福祉について
後期高齢者医療制度の市民への周知徹底について
安全なまちづくりについて
場外馬券売り場設置とまちづくりについて
改正住宅災害支援法について
災害時における障害者の支援について

5. 東海林 京 子 議員

市財政の増収策について
税及び学校関係諸経費、医療費、市営住宅家賃、保育料等の悪質滞納
未納者からの納入整理を
市の広報紙及び公用車に有料広告募集を
若者、サラリーマン退職者の人口流出に歯止め
防災について
ひとり暮らしの高齢者及び障害者に無償の火災報知器支給を
市内の消火栓使用は万全か
市庁舎及び分庁舎、分室等の安全確保について
市職員のAED（自動体外式除細動器）操作講習訓練について

市立病院について

医師増員後の医業状況について

人間ドックの誘致の取り組みについて

メタボリックシンドロームの専門科新設について

理不尽な患者への対応について

町をきれいに

ポイ捨て条例の制定について

定期的な市道、空き地の清掃及び除草を

100円バスの路線拡充

市内全路線を100円バスに

母子沢、大日向、玉川、青葉ヶ丘、千賀の台、牛生、芦畔方面に

100円バスの早期実現を

6. 浅野敏江議員

活力あるまちづくりについて

海辺の賑わい地区の今後の見通しについて

塩竈の文化と歴史を生かすまちづくり

生涯学習について

市民・子供たちとの協働でつくる「ほたるの里」について

教育行政について

特別支援授業の一環としての「英語活動」の取り組みについて

市民の安全対策

越の浦地区の雨水・排水計画について、現状と今後の見通し

藤倉二丁目、藤倉郵便局付近の雨水対策について

【 12月17日（月） 】

7. 阿部かほる議員

まちづくりと市街地活性化について

景観整備と活性化策について

活性化策と松島世界遺産の登録について

市街地活性化と青少年健全育成について

観光と地場産業の振興について

仙台・宮城デスティネーションキャンペーンに呼応した市の取り組みについて

地場産業の育成について

学校における食育と学校給食のあり方について

地産地消を進める食育の取り組みと学校給食の現状について

ファミリーサポートセンターの機能拡充について

組織の見直し

窓口業務の充実について

8. 小野 絹子 議員

大型店出店と客の回遊について

大型店誘致後の商店街、マリゲート塩釜への客の回遊について

大型店との協定について（実効あるものに）

財政健全化法の対応と市の行財政の取り組みについて

市立病院について

ガイドライン、地域医療計画とのかかわりで市立病院のあり方について

東塩釜駅へのエレベーター設置について

実施計画への対応について

9. 伊藤 栄一 議員

市長の政治姿勢について

就任4年6カ月、その成果と今後の構想について

平成15年当選以来の行財政改革の効果について

職員の意識改革をどのように進めてきたのか

環境ゴミ対策について

地球温暖化対策として、京都議定書の批准により2010年までに国内の二酸化炭素排出削減が義務付けられているが、本市のゴミ焼却対策について

プラスチックの資源分別が行われているが、各家庭への分別呼びかけの徹底について

学校教育について

体験教育時間延長について

市立病院存続について

平成19年度中に方針決定したいと聞いているが、その決意について